

# 年間授業計画

教科・科目		近代文学論 [ 2 ] 単位		対象学年・組	3年次生 総合選択
教科書 副教材		新読む力・考える力を高める 現代文学名作選 (明治書院)	教科担任	川井 裕子	
指導目標		文学作品を深く味わって読むのに役立つような、近・現代の文学史の知識を系統的に身につける。 社会の動きと文学の特徴を関連づけて考える力を養う。			
学期	月	単元	予定 時数	具体的な指導内容・指導目標	評価の観点・方法
前 期	中間 検査 まで	近代の文学史 (明治期)	16	近代文学の背景と特色 啓蒙期の文学・成長期の文学 ・建制の崩壊から市民社会の確立へと移行する社会情勢と関連 づけて文学史を考える。また、明治期の時代背景に留意し、関 連する文学作品を読み味わう。	参加：出席重視 活動：講義形式をとるが、発表・課題 提出も含む 定着：提出物・考査により評価する その他：年度末に外部施設見学予定
	学 期 末 まで	近代の文学史 (大正期)	16	発展期の文学 自然主義、理想主義 他 ・日露戦争後、国力が伸張し、欧米列強と肩を並べるようにな った明治末年から大正期の時代背景に留意し、作品を読み味わ う。	参加：出席重視 活動：講義形式をとるが、発表・課題 提出も含む 定着：提出物・考査により評価する その他：年度末に外部施設見学予定
後 期	中間 検査 まで	現代の文学 (昭和前期)	20	現代文学の背景と特色 昭和前期の文学 プロレタリア文学、新興芸術派、文芸批評・他 ・戦前の激動の時代の中で、文学はさまざまな思想性を強く持 つようになる点に留意し、発展のなかに矛盾と危機をはらんだ 社会の中で生まれた文学を読み味わう。	参加：出席重視 活動：講義形式をとるが、発表・課題 提出も含む 定着：提出物・考査により評価する その他：年度末に外部施設見学予定
	学 期 末 まで	現代の文学 (戦後)	18	戦後の文学 戦後派文学・第三の新人・文学賞創設とその影響 ・敗戦による人間解放、科学技術の進歩が急速に進む中で生ま れた新しい文学であることに留意し、多様化する表現について 考える。	参加：出席重視 活動：講義形式をとるが、発表・課題 提出も含む 定着：提出物・考査により評価する その他：年度末に外部施設見学予定